

町民からの声への対応状況

平成 24 年 12 月受付分

受付月日	項 目	意見の概要	対応・取り組み状況	担当課
12 月 26 日	暖房の温度設定と職員の サービス態度について	12 月 21 日午前 11 時 50 分頃に役場に行ったところ、職員がシャツ一枚で仕事ができるほど、暖房が強かった。もう少し下げてはどうでしょうか。 また、後部のほうで職員が談笑しておられた。休憩時間にはまだ早く、目に付きました。	町有施設では、地球温暖化防止の一つとして、エネルギー資源の節減を目的に冬季のウォームビズや夏季のクールビズを実施しています。冬季は気温 20 度に温度設定し暖房の入切をしています。ただし、ご意見のとおり温度管理が上手く行えていない状況があります。 理由は、大栄庁舎の空調機器は昭和 56 年建設時に設置した機種のため全体を一括管理するタイプの設備で、温度管理は手動で機械室に入って入切を行っている状況です。そのため、総務課にある温度計を基準として管理をしていますが、場所によって温度差が生じる状況や切る直前は温度が高くなる場合もあります。このような状況の中、反対に温度が低すぎて寒いという声を聞くこともありますが、引	総務課

			き続き適正な温度管理について努力してまいりますので、ご理解をお願いします。 また、このたびは、職員の服務態度により、不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。 日頃から、職員は服務規律を守り、誠意をもって町民の皆様に接しサービスを遂行し、町民の皆様との信頼関係を深めていくよう指導等を行っておりますが、今回のご意見を受けまして、再度一人ひとりが個々の責任と役割を認識し、誠意をもって対応できるよう努めてまいります。	
--	--	--	---	--